

三豊市女性活躍推進事業【香川県三豊市】

個別事業費	203 千円
交付金額	101 千円

地域の実情と課題

令和3年度に実施した事業所アンケート調査では、ワークライフバランスに取り組んでいる(予定を含む)事業所は7割と積極的な姿勢を示しているが、規模が小さな事業所では、取り組みたいが余裕がないなどといった理由で消極的な回答も多かった。

男女が共に家事や育児・介護に参加していくためには、男性が家事をすることに対する抵抗感をなくすことや職場への理解の促進が求められている。誰もが働きやすい職場環境づくりは、本市の重要な課題である。

事業の特徴

ターゲットを市内事業所の経営者や人事・総務関係担当者を中心とした従業員、また今後育児休暇取得を考えている人に絞り、セミナーを開催した。

内容としては、職場、家庭内での性別役割分担解消に向けた意識改革を企業の経営・人事採用に携わる人から行うこととした。

事業の効果

セミナーの参加者数は、募集人員80人に対し71人であった。

セミナー後のアンケート調査では、セミナー全体の満足度(やや満足を含む)が目標値の87%を大きく上回る96.6%という結果となり、ワークライフバランスの必要性を啓発することができた。

また、セミナーの内容についても9割以上が満足(やや満足)という評価であった。

目的・目標

本事業は、市内事業所の経営者、人事・総務関係担当者を中心とした従業員、また今後育児休暇取得を考えている人に対するセミナーを開催し、地域における「女性の職業生活における活躍推進」に向けた理解や意識改革を目的とする。

【数値目標】 セミナー満足度 87.0%

【実績値】 セミナー満足度 96.6%

連携団体

【連携体制の名称】

三豊市男女共同参画推進ネットワーク会議

三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会

三豊市企業人権・同和推進協議会等

【内容】 各団体の事業を通じ、加入企業・団体に対し参加を促した。

今後の課題

セミナー受講者のアンケート結果の中で、男性の家事・育児・介護への参画には、企業の理解はもとより家族の理解が必要との意見が見られた。

女性活躍推進のためには、家庭や職場において、男性の家事・育児・介護への参画を受け入れられるような風土づくりが大切であり、そのためには、ワークライフバランスの必要性について広く市民の意識改革が必要と考える。

事業の概要

【経営者向け女性活躍推進セミナー】

【開催日時】 令和6年1月29日(月) 13:30～15:00

【開催場所】 みとよ未来創造館 3階 大ホール

【参加人数】 71人

【事業内容】

市内事業所の経営者や人事・総務関係担当者を中心とした従業員、また今後育児休暇取得を考えている人に向けて、女性活躍推進の必要性を啓発するセミナーを開催した。

男性が家庭で積極的に家事育児に参加することが女性の就業や起業を促進することになり、職場、家庭内での性別役割分担を解消することは、男女共同参画社会の実現のための重要な要素であることを認識させ、職場におけるすべての従業員が活躍できる環境づくりの推進のために、まずは各事業所の経営者、人事・総務関係担当者から意識改革を促した。



【演題】

『ワークライフバランス ～これからの時代の男性の生き方～』

【講師】

大阪教育大学教育学部教授 小崎恭弘 氏

■啓発グッズ、第4次男女共同参画プラン(概要版)の配布

セミナー共催の三豊市男女共同参画推進ネットワーク会議が作成した三豊市男女共同参画プランの基本理念「一人ひとりが自分らしく輝くために」を印刷したエコバッグとLEDライト&ルーペ及び令和5年3月に策定した第4次男女共同参画プラン(概要版)をセミナー当日配布した。